森ビル株式会社

https://www.mori.co.jp/sustainability/environment/

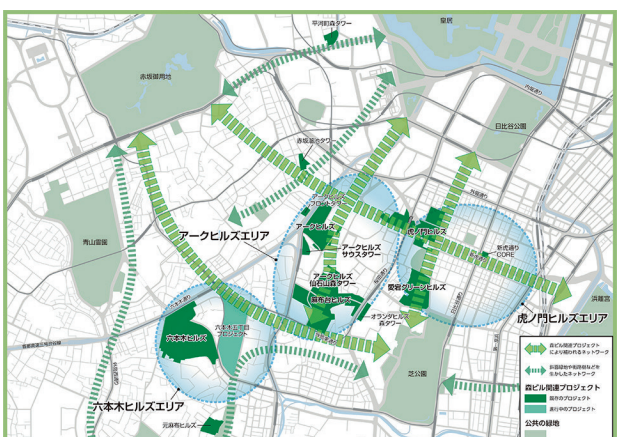
《将来に向けた取組方針》

森ビルグループは、都市と自然の関係性を大切にした都市環境の実現を目指して、当社の開発エリアにおいて行政の生物多様性関連計画に沿ったエコロジカルネットワークを構想し、周辺の大規模緑地間を行き交う生きものの中継地や生息地となるように緑地の整備を進めていきます。また緑地整備後は、生物多様性に配慮した管理運営体制を整備し、必要とされる定期的なチェック、予防対策を講じます。

〈具体的取り組み事例〉

■エコロジカルネットワークの構築

生きものの生息拠点となる緑地を都市開発による緑地や街路樹などで繋げてネットワークを整備。



■プロジェクト紹介

アークヒルズ 仙石山森タワーは、地域在来種を中心に植樹し、生きものにすみかや採餌場を提供する枯れ木を設置したり表土を再使用するなどして、生物多様性の保全と回復に向けた緑地をつくりました。その結果、当緑地はJHEP認証において日本初となる最高ランク(AAA)を取得しました。竣工後も生態系に配慮した維持管理を行い、また、説明看板の設置やワークショップの開催により、地域の方々が自然を理解し、生きものと触れ合える機会を提供しています。

アークヒルズ 仙石山森タワー